



この用紙費用の一部は「世界の子どもにワクチンを日本委員会 (JCWI)」に寄付されています。

世界の子どもにワクチンを日本委員会 (JCWI)

株主メモ

■証券コード	2321
■上場年月日	2002年9月10日
■上場証券取引所	東京証券取引所 「JASDAQ」
■事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
■定時株主総会	毎年6月開催
■基準日	期末配当金 毎年3月31日
	中間配当金 毎年9月30日
■公告の方法	当社のホームページに掲載する http://www.softfront.co.jp/
■株主名簿管理人の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
■株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
■お問い合わせ先	【郵便物送付先】
	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
	【電話照会先】 ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)
	【ホームページ】 http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会下さい。



Softfront Report

2014年3月期通期

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
また、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

2014年3月期決算につきまして

2014年3月期の決算につきまして、ご報告いたします。

当事業年度(2013年4月1日～2014年3月31日)の業績は、売上高597百万円、営業損失207百万円、経常損失213百万円、当期純損失247百万円となりました。

通信事業者分野の受注が増加したため、通期の売上高が前期を上回りました。しかし、今後の事業拡大のために、新たにスマートフォン/タブレット等に対応するソフトウェア開発を積極的に行ったことなどにより、引き続き営業損失となり、株主の皆様には大変ご迷惑・ご心配をおかけすることとなりましたことを心よりお詫び申し上げます。

2015年3月期における取り組み

当社は、2013年5月10日付で発表した「成長」をテーマとした中期経営計画の下、今期は「3つの事業領域で成長」と「内なる成長として、収益性と生産性の向上」の2つの重点課題に対する取り組みを更に推し進め、業績の安定と拡大に努めてまいります。

「3つの事業領域での成長」に向け、各事業でも新たな取り組みを始めております。

既存事業領域では事業拡大に向け、Web上でのリアルタイムソリューションの提供や新たな製品開発を進め業績改善を図ります。サービス事業領域ではデジタルポスト関連事業の強化・拡大を進め、新たなサービス提供に向けたパートナー企業との協業を実現。また、当社の保有する技術資産やノウハウを通じ、スタートアップ企業の事業成長をサポートする取り組みを本格的に展開してまいります。

海外事業領域ではベトナム現地法人SOFTFRONT VIETNAM CO., LTD.において開発拠点としての体制を強化するとともに、当社からのソフトウェアの受託開発の開始とベトナム国内の複数のベンダーとの協業に向けての活動を推進いたします。

「内なる成長として、収益性と生産性の向上」として、平成26年6月1日をもって東京本社と札幌本社に分散していた国内の開発機能を東京本社一拠点に集約することにより、開発リソースを一元管理し、さらにベトナム子会社の開発力を活用し、グローバル化によるコスト低減と開発力増強を進めてまいります。また、黒字達成に向け、更なる柔軟なコスト構造に向けて、全力を尽くしてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2014年6月 吉日

代表取締役社長 阪口克彦

ソフトフロントは、「3つの事業領域で成長」「内なる成長として、収益性と生産性の向上」を経営基本方針としています。

2013年5月に掲げた「成長」をテーマとした「中期経営計画」のもと、「3つの事業領域で成長」と「内なる成長として、収益性と生産性の向上」を重点課題と定めて事業を進めてまいりました。2015年3月期は更なる取り組みを推し進め、業績の向上に努めてまいります。

3つの事業領域で成長

3つの事業領域の成長に向けて

SIPを中心とした既存事業をベースとして緩やかな成長を支え、海外事業とサービス事業で成長を加速し、3年後には全社として収益基盤の拡大と規模拡大を達成いたします。

2015年3月期の取り組み

既存事業を中心に、海外事業、サービス事業の収益基盤を強化し、さらなる成長に向けた新たな製品・サービスへの取り組みを進展させることで通期黒字化を達成いたします。

- 
- ③ デジタルポストを始めとするサービス事業に取り組み、新たな成長を図る
 - ② 新規市場としてアジアマーケットを狙う海外事業を興し成長を図る
 - ① SIPを中心とした従来の既存事業をベースとして緩やかな成長を図る

内なる成長として、収益性と生産性の向上

内なる成長として、収益性と生産性の向上に向けて

研究開発エンジニアの人材プールとコスト力のある海外開発拠点により、収益性の向上と生産性の向上を実現いたします。

2015年3月期の取り組み

国内開発拠点を東京本社に一元化し、開発リソースを集中することで、事業成長スピードを高めると共に開発効率の向上を図ります。また、ベトナム子会社の開発力を強化し、収益性の向上と生産性の向上を実現いたします。

- リソースを集中することで、プロジェクト管理の徹底
開発リソースを集中し、効率よいプロジェクト管理を行います。
- 研究開発資産の管理とメンテナンス、新規開発実施
研究開発資産のより効率的な管理とメンテナンス、新規開発を行います。
- グローバル化によるコスト低減と開発力増強
グローバル体制で研究開発のコスト低減と開発力増強を行います。
- 人材育成と適切な配置による生産性向上
人材育成強化と適切な人材配置によって生産性向上を行います。



 詳細は、こちらからご覧いただけます。 <http://www.softfront.co.jp/news-list>

FINANCIAL SECTION 1 | 財務諸表

■ 貸借対照表

(単位:千円)

	第16期 2013年3月期	第17期 2014年3月期
資産の部		
I 流動資産	470,141	692,190
II 固定資産	289,815	253,290
有形固定資産	8,578	10,892
無形固定資産	204,961	156,076
投資その他の資産	76,275	86,321
資産合計	759,957	945,481
負債の部		
I 流動負債	125,141	79,300
II 固定負債	-	24,000
負債合計	125,141	103,300
純資産の部		
I 株主資本	631,205	837,002
資本金	2,792,479	3,019,263
資本剰余金	2,574,639	2,801,423
利益剰余金	△4,735,913	△4,983,684
II 新株予約権	3,610	5,178
純資産合計	634,815	842,180
負債純資産合計	759,957	945,481

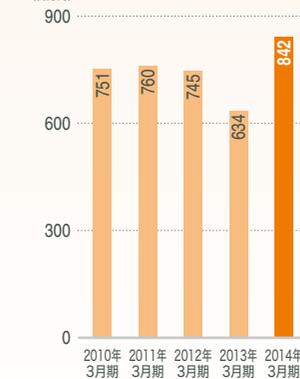
■ 総資産

(百万円)



■ 純資産

(百万円)



FINANCIAL SECTION 2 | 財務諸表

■ 損益計算書

(単位:千円)

	第16期 2013年3月期	第17期 2014年3月期
I 売上高	549,212	597,326
売上原価	267,051	328,083
II 売上総利益	282,160	269,243
販売費及び一般管理費	389,953	477,053
III 営業損益	△107,793	△207,810
営業外収益	328	68
営業外費用	596	6,218
IV 経常損益	△108,062	△213,960
特別利益	-	3,610
特別損失	-	35,000
V 税引前当期純損益	△108,062	△245,350
法人税、住民税及び事業税	2,420	2,420
VI 当期純損益	△110,482	△247,770

■ キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

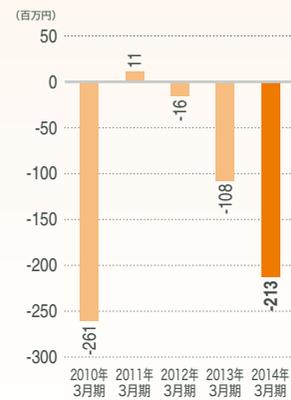
	第16期 2013年3月期	第17期 2014年3月期
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	11,746	△4,865
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△167,972	△144,962
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	50,000	435,295
IV 現金及び現金同等物の増減額(△:減少)	△106,225	285,467
V 現金及び現金同等物の期首残高	320,036	213,810
VI 現金及び現金同等物の期末残高	213,810	499,278

■ 売上高/経常利益率



■ 売上高(左軸)
■ 経常利益率(右軸)

■ 経常損益推移



INFORMATION | インフォメーション

■ 株式の状況

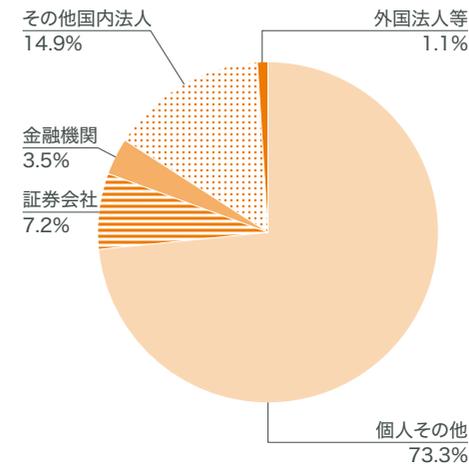
2014年3月31日 現在

発行可能株式総数	324,400株
発行済株式総数	125,877株
株主数	5,219名

当社は2014年4月1日付で株式1株につき、100株の株式分割を行っております。2014年4月1日現在の状況は、以下のとおりであります。

発行可能株式総数	32,440,000株
発行済株式総数	12,587,700株
単元株式数	100株

■ 所有者別状況



■ 大株主

2014年3月31日 現在

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
Oakキャピタル株式会社	10,388	8.25
村田 利文	5,744	4.56
NTTインベストメント・パートナーズファンド投資事業組合	5,730	4.55
日本証券金融株式会社	4,203	3.33
長屋 正宏	3,807	3.02
株式会社SBI証券	3,051	2.42
楽天証券株式会社	2,861	2.27
カブドットコム証券株式会社	1,088	0.86
佐々木 誠	1,047	0.83
井原 康晴	1,014	0.80

■ 株価の推移

2013年4月に株式分割が行われたと仮定して、株価及び出来高を表示しております。

